

令和4年「母校の桜を見る会」のお知らせ

2022年3月吉日



目黒会首都圏総支部 総支部長 竹田 智彦
担当幹事 岡村 衡

卒業生の皆様、関係者の皆様、

令和4(2022)年「母校の桜を見る会」を下記の通り開催する運びとなりました。

昨年は初めてZOOMを用いたオンライン形式での開催と致しました。本年も、調布の桜と皆様ご自慢の桜を昨年同様オンラインにて愛でる場を設けようと考えております。

さらに本年は電気通信大学共通教育部准教授 栗田岳先生に、取り組まれている古典文学作品の言語分析について、春と桜に因んだ講演をお願い致しております。大いにご期待のほど、お願い致します。

記

日時： 令和4(2022)年4月16日 土曜日 受付開始 14:30～ 開会 15:00～17:00

場所： ZOOMによるオンライン会合

参加費： 無料

次第：

■ 開会のご挨拶 15:00～15:10 首都圏総支部長 竹田 智彦

■ 母校の桜と参加者桜自慢 15:10～15:30

・皆様からご近所や思い出の桜の写真をご共有頂き、桜自慢と近況報告を頂戴したいと思います。

■ 栗田先生 ミニ講演会 15:30～16:00

講演題目：古典和歌の「幻視の桜」

講演概要：古典和歌には、桜の花を雪や雲に見立てたものが多く見られます。

今回は、紀貫之と藤原俊成の歌を取り上げて、その詠みぶりの違いを考えたいと思います。

講師紹介：上智大学文学部国文学科 1995年卒業

東京大学大学院総合文化研究科 言語情報科学専攻 博士後期 2010年単位取得退学

東京大学大学院助教、台湾國立政治大學助理教授を経て電気通信大学共通教育部准教授

※以後 16～17 時迄、各自飲食自由にてご歓談とさせていただきます。

【ご参加お申込み】

- ・ご参加のお申込みは4月9日(土)までに、下記リンク(またはQRコード)のご参加申し込みフォームに参加のお申込みいただきますようお願いいたします。フォームでの申込みが難しい場合は、卒年と学科、ご連絡先電話番号等を添えて、下記担当者にメールにてご連絡ください。◆◆[ご参加申し込みフォームはこちら](#)◆◆
- ・桜自慢をして頂ける方は、ホームページよりテンプレート(パワーポイント)をダウンロード頂き、shutoken@megurokai.jp に4月9日(土)までにお送り下さい。

件名は「首都圏桜 2022+お名前」として下さい。◆[桜自慢申し込みフォーム 2022年](#)◆



目黒会首都圏総支部「母校の桜を見る会」幹事代表
岡村 衡 shutoken@megurokai.jp 以上